



中間考査も終わり、成績や進路が気になっている人も多いのではないのでしょうか。自分の目標や夢をもつことは、今の自分を成長させるためにとても大事なことです。立志の時間ではそれを探求するべく、多くの時間を費やしていますが、皆さんの取り組みはどうでしょうか。下記にイチロー選手のことを取りあげた高知新聞の記事を紹介します。

重要なことは、「**早い段階で、目標をかかげることです！**」

米大リーグ、マリナーズのイチロー選手は「僕の夢」と題した小学校6年の作文でこう書いている。

「僕の夢は、一流のフットボール選手になることです。3年生の時から今までは、365日中、360日は激しい練習をやっています。僕が自信のあるのは投手か打撃です。去年の夏、僕は全国大会に行きました。全体を通した打率は5割8分3厘でした（中略）だからこの調子でこれからも頑張ります。とにかく一番大きな夢はフットボールの選手になることです。」

この作文は、学校の授業でも取り上げられている。人生の目標とそれを達成するための意志と努力、客観的な自己分析を伴っていることに誰もが驚くことだろう。3歳から練習を始めた彼は、投手にもホームランバッターにもならず、自分の強みを生かしてチームに貢献するという道を選んだ。

夢を描いて毎日を送っている人は、どれくらいいるだろう。人生には自分の心を磨くという使命、そしてその輝きで社会に貢献するという目的があるとされている。自分の幸福、成功がほかの人の幸福、成功へとつながってこそ素晴らしい人生と言える。大記録など、1本1本のヒットの積み重ねでしかないというようなイチローの謙虚な姿、堅実な生き方、チームに尽くす精神は、万人の手本となるにふさわしい。

「高知新聞より」

1年次産社「企業・キャンパス見学～キャンパス編～」10月21日(金)
進路選択に知識や経験を生かせるよう、大学や専門学校・企業などを見学してきました。



高知大学



高知県立大学



四国学院大学



高知学園短期大学



国際デザインビューティカレッジ



高知開成専門学校

「2年次立志 社会体験学習」



春野弘岡中保育園



くるるの木



三愛病院



スポーツデポ

夏休みに実習をしてきました！（その2）



ナポリの風



アミーゴPET



さくら板金



TUTAYA

3年次立志 3年次立志では、20講座に分かれてそれぞれ活動をしています。今回は講座で実際にどのような取り組みをしているのか、ご紹介します。

「論理的行動の育成～野外活動を通して」（担当 岡崎）

この講座では正しい優先順序をつけて行動できることを目標に、①思考では論理問題などを教室でとく。②活動では役割分担を考えて協力し、テント設営・解体などを行うことや着衣水泳を行いました。また、今後はみじかな自然災害（スズメバチや雷など）についても調べ、その対応を考えてまとめ、行動できることを目指したいと思っています。

「表現力を身に付けよう」（担当 田中）

この講座では「読む力・書く力・伝える力」などの国語力を高める学習をしています。現在は「話す・聞くの実践トレーニング」として、ニュースキャスターに扮し相手に聞き取りやすいように原稿を読んだり、CDから聞き取った情報を正確に書き起こすなどの活動をしています。人前に出てスピーチをするなど緊張しながらも意欲的に取り組んでいます。